



みなみっ子



令和6年12月25日
南城市立大里南小学校
文責 校長 竹下晴康

学校教育目標

〇かしこく

〇やさしく

〇たくましく

第11号

2学期終業式校長講話(要旨) 12月25日(水)

長かった2学期、今日が最後の一日となります。2学期は登校日が81日ありました。まだまだ暑い9月から始まり、少し寒い12月まで、夏・秋・冬と大里南小学校の皆さんは、一人一人の目標に向かって頑張ってきたことと思います。

さて、校長先生は、この2学期にそれぞれの学年を見て、各学年の成長した様子を漢字にして伝えたいと思います。

1年生は「一生懸命がかっこいい」という言葉です。1年生はこの言葉を合言葉に整列や話の聞き方などの学校生活を頑張ってきました。そして、一生懸命に頑張る「かっこいい姿」がたくさん見られるようになってきました。

2年生は「活発と元気」という言葉です。どちらも「げんきがいい」という意味です。2年生は明るくて元気がいっぱいです。校長先生もよく2年生とお話するのですが、2年生から元気をもらっています。勉強でも掛け算九九を一生懸命に覚えています。

3年生は「団結の結」という言葉です。結とは「ばらばらだったものが一つにつながりあう」という意味です。体育発表会では初めてのリレーや千変万化にチャレンジし、練習を重ねるごとにペアとの息やチームワークがよくなりました。学校生活でも友達にやさしくしたり仲間と協力して何事にも頑張る3年生です。

4年生は「成長」という言葉です。「成長」とは「育って心や体が大きくなる」という意味です。4年生は、体育発表会の時、みんなで協力して素晴らしい演技を披露することができました。普段の学習や生活面でも「素直に学び」成長しました。

5年生は「気」という言葉です。「気」とは「気配りとか気持ちとか心の様子」のことです。2学期の学習や生活を通して「気配りができるようになった」「気づいて行動できる子が増えた」「元気がいっぱいの子が多い」などいろんな「気」を見せてくれました。

6年生は素直という言葉です。「素直とは考えや態度がまっすぐ」という意味です。体育発表会や合唱コンクールなどいろんな活動を通して、6年生みんなが素直に頑張りました。いろんなことに対して素直に取り組み協力して行動するところが6年生のよさです。これからすべての行事で素直に取り組み全力を出し切り、卒業に向けて、ますます「素直に成長する」ことを期待しています。

にじ学級、ハッピー学級、ひびき学級、かなで学級は「元気」という言葉です。毎日、笑顔いっぱい駆け回り、パワー全開の皆さんです。いろんなことにチャレンジし成長した2学期でした。笑顔いっぱい頑張ったみなさんに大きな拍手を送りたいです。これからも、先生と一緒に頑張ってください。

来年の4月から、皆さんは学年が一つ上がります。3学期中に一つ上の学年として成長した姿で学校生活が送れるように、冬休みの時間を有効に使ってください。そして元気な姿で1月7日に会いましょう。

募金贈呈式 12/6(金) ※ボランティア委員会

大里南小学校のボランティア委員会は、「赤い羽根・ユニセフ募金」の取り組みをしました。ねらいは、「①募金活動を通して、地域をよりよく理解し自分にできることを考えて利、優しい気持ちや思いやりの心を育てたりすることができる」「②世界には貧しい国々があり、苦しい生活を送っている人々がいることを知る。」ことです。

委員会は募金期間の10月28日から11月8日までの2週間、ポスターの掲示や校内放送で呼びかけました。熱心な活動の結果、集まった募金は全部で(75,727)円にもなり、ユニセフと南城市社会福祉協議会に分けて贈呈しました。児童そして保護者の皆様ご協力ありがとうございました。また、ボランティア委員会の皆さん、ご苦労様でした。



募金贈呈式の様子